



金 沢 市 公 報

号外第5号の2

令和2年(2020年)3月31日

〒920-8577

金沢市広坂1丁目1番1号

発行所 金 沢 市 役 所

◎ 目 次	ページ
● 公 告	
○ 一般廃棄物処理計画のうち令和2年度の実施計画について (リサイクル推進課)	1

公 告

金沢市廃棄物の減量化及び適正処理に関する規則(平成5年規則第2号)第7条の規定により、一般廃棄物処理計画のうち令和2年度の実施計画を次のとおり公表します。

令和2年3月31日

金沢市長 山 野 之 義

- 1 実施期間
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
- 2 処理区域
金沢市全域
- 3 収集・処分の概要
 - (1) し尿を除く一般廃棄物
 - ① 発生量(見込み)

区 分		発 生 量	合 計
市 の 関 与 量	燃 や す ご み	118,000トン/年	150,920トン/年
	埋 立 ・ 粗 大 ご み	16,200トン/年	
	資 源 回 収	10,300トン/年	
	水 銀 含 有 製 品	120トン/年	
	集 団 回 収 等	6,300トン/年	

② 処理方法

ア 廃棄物を排出する者の区分による収集・運搬及び処分方法

(ア) 一般家庭から排出される一般廃棄物(以下「家庭系廃棄物」という。)

区 分		収 集 ・ 運 搬	処 分
燃やすごみ		直営、委託、自己搬入、許可業者	焼却
燃やさないごみ	埋立ごみ		破碎・焼却・埋立・資源化
	金属(空き缶以外)		資源化
	小型家電類		
	ライター		
資源回収	容器包装プラスチック		
	ペットボトル		
	空き缶		
	水銀含有製品		
	フロン回収製品		
スプレー缶・カセットボンベ			

空き瓶		
粗大ごみ		破碎・焼却・埋立・資源化 ・再使用
多量ごみ		
犬、猫等の死体	委託	焼却

(イ) 事業活動に伴って排出される一般廃棄物（以下「事業系廃棄物」という。）

区 分	収集・運搬	処 分
燃 や す ご み	自己搬入、許可業者	焼却
不 燃 ご み	自己搬入、許可業者	破碎・焼却・埋立
資 源 ご み	自己搬入、許可業者	資源化

イ 廃棄物を排出する際の原則

(ア) 家庭系廃棄物は、分別して、決められた日時に、決められた場所に出すこと。

(イ) 事業系廃棄物は、排出者が自ら処理し、又は許可業者に依頼して適正に処理すること。

③ 収集・運搬計画

ア 収集区域

金沢市全域

イ 収集・運搬をする一般廃棄物の量（見込み）

(ア) 家庭系廃棄物

区 分	排 出 方 法	収集・運搬方法	廃棄物の量
燃やすごみ	<ul style="list-style-type: none"> 指定ごみ袋に入れ、上端部をしっかりと縛ってステーションに排出 指定ごみ袋に入りきらない場合は、ごみ一つにつき45リットルの指定ごみ袋を縛り付けるか貼り付けて排出 排せつ管理支援用具（紙おむつを含む）、腹膜透析バッグ、せん定枝、落ち葉及び草花は、半透明袋に入れて排出可能（ただし、家庭菜園から出る野菜くずや枝、茎などは除く。） せん定枝は、ひもで束ねて排出可能 	週2回 ステーション収集	68,000トン/年
	埋立ごみ		
燃やさないごみ	<ul style="list-style-type: none"> 半透明袋に入れ、上端部をしっかりと縛ってステーションに排出 半透明袋に入らない場合は、そのまま排出可能 自転車などの大きいものは「不用品」と表示 ナイフなどの危険物は、刃を紙で包み「危険」と表示 	月1回 ステーション収集	

定期収集		小型家電類	<ul style="list-style-type: none"> 電池を取りはずす 半透明袋に入れ、上端部をしっかり縛ってステーションに排出 半透明袋に入らない場合は、そのまま排出可能 	7,000トン/年	
		ライター	<ul style="list-style-type: none"> 中身を使い切る ステーションの専用のかごに排出 		
	資源回収	容器包装プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> 汚れているものはひと洗いする 半透明袋に入れ、上端部をしっかり縛ってステーションに排出 		月2回又は月3回 ステーション収集
		ペットボトル	<ul style="list-style-type: none"> キャップをはずす 中をひと洗いする つぶしてステーションの専用のかごに排出 		月2回 ステーション収集
		空き缶	<ul style="list-style-type: none"> 中をひと洗いする ステーションの専用のかごに排出 		
		水銀含有製品	<ul style="list-style-type: none"> ステーションの専用のかごに排出 		
		フロン回収製品	<ul style="list-style-type: none"> 半透明袋に入れ、上端部をしっかり縛ってステーションに排出 半透明袋に入らない場合は、そのまま排出可能 「除湿機」又は「フロン回収製品」と表示して排出 		
スプレー缶・カセットボンベ	<ul style="list-style-type: none"> 中身を使い切って穴を開ける ステーションの専用のかごに排出 				
空き瓶	<ul style="list-style-type: none"> 中をひと洗いする 無色透明、茶色、その他の色に3分別する ステーションの専用のかごに排出 	月1回 ステーション収集			
戸別収集	有料戸別収集	粗大ごみ	<ul style="list-style-type: none"> 戸別収集受付センターに申し込む 処理券を貼付して、指定日に指定場所に排出 	随時 有料戸別収集	1,600トン/年
		多量ごみ			
		犬、猫等の死体			2,200体

※ ごみの収集は、昼間収集とする。ただし、燃やすごみについては、市内中心部の一部の地域で早朝の時間帯に収集する。

※ 金沢市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例（平成4年条例第66号）第28条第1項各号に掲げる一般廃棄物（長さ2メートル以上又は重さが55キログラム以上のもの、エアコン、テレビ（ブラウン管・液晶・プラズマテレビ）、冷蔵庫・冷凍庫及び洗濯機・衣類乾燥機など）については、収集しない。

※ 「指定ごみ袋」とは、金沢市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例第34条の2第1項に規定する市長が指定する袋をいう。

※ 容器包装プラスチックは、2月から11月までの月で、第5週目に月2回の収集日と同一の曜日がある場合は月3回収集する。

※ 金属は、全体の80パーセント以上が金属でできているもので、一辺の長さが25センチメートル未満のアルミ缶・スチール缶を除く。

※ この表の規定にかかわらず、ボランティア清掃ごみや飼い主が不明な犬、猫等の死体については、随時、個別に収集する。

(イ) 事業系廃棄物

区 分	排 出 方 法	収集・運搬方法	廃棄物の量
燃やすごみ	事業所ごとに収集運搬許	必要の都度 収集	49,000トン/年
不燃ごみ	可業者との契約のもと指		13,300トン/年
資源ごみ	定された場所に排出		1トン/年

④ 施設概要

ア 中間処理施設

(ア) 焼却処理施設

名 称	西部環境エネルギーセンター	東部環境エネルギーセンター
所 在 地	金沢市東力町ハ3番地1	金沢市鳴和台357番地
型式・形式	全連続燃焼式ストーカ炉	全連続燃焼式ストーカ炉
処 理 能 力	340トン/日	250トン/日
炉 数	170トン/日×2基	125トン/日×2基

(イ) 破碎処理施設

名 称	戸室リサイクルプラザ
所 在 地	金沢市戸室新保ハ604番地
処 理 内 容	不燃・粗大ごみの破碎・選別
処 理 能 力	66トン/日

(ウ) 資源化施設

a 金属缶・ペットボトル

名 称	西部リサイクルプラザ	東部リサイクルプラザ
所 在 地	金沢市糸田新町1番30号	金沢市鳴和台432番地
処 理 内 容	金属缶の選別・圧縮 ペットボトルの選別・圧縮・こん包	
処 理 能 力	12トン/5 h	12トン/5 h

※ それぞれ、瓶及び水銀含有製品の保管施設を併設

b 容器包装プラスチック

名 称	戸室リサイクルプラザ
所 在 地	金沢市戸室新保ハ604番地
処 理 内 容	容器包装プラスチックの選別・圧縮・こん包
処 理 能 力	25トン/日

イ 最終処分場

名 称	戸室新保埋立場	次期戸室新保埋立場（令和2年10月移転予定）
所 在 地	金沢市戸室新保リ48番地1	金沢市戸室新保、中山町地内
埋 立 方 法	サンドイッチ工法	サンドイッチ工法
埋 立 容 量	3,946,000立方メートル	2,710,000立方メートル

(2) し尿

① 発生量(見込み)

区 分	発 生 量	合 計
し 尿	1,450キロリットル/年	7,850キロリットル/年
浄化槽汚泥等	6,400キロリットル/年	

② 処理方法

区 分	収集・運搬	処 分
し 尿	許可業者	固液分離及び標準活性汚泥法
浄化槽汚泥等		

③ 収集・運搬計画

ア 収集区域

金沢市全域

イ 収集・運搬をする量(見込み)及び方法

区 分	廃棄物の量	収集回数	収集方法
し 尿	1,450キロリットル/年	定期収集	有料戸別収集
浄化槽汚泥等	6,400キロリットル/年		
合 計	7,850キロリットル/年		

④ 施設概要

ア 一次処理

名 称	西部衛生センター
所 在 地	金沢市東力町ハ3番地1
処 理 方 式	固液分離処理
処 理 能 力	195キロリットル/日(生し尿35キロリットル/日、浄化槽汚泥160キロリットル/日)

イ 二次処理

名 称	西部水質管理センター
所 在 地	金沢市東力町ハ272番地
処 理 方 式	標準活性汚泥法
処 理 能 力	64,800立方メートル/日

4 具体的な施策

(1) 市民・事業者との協働による環境負荷の低減

①食品ロスの削減に向けた取り組みの推進

- ・食品ロス削減推進計画の策定
- ・フードドライブ定期窓口の設置
- ・フードシェアリングモデル事業の実施
- ・「いいね・食べきり推進店」の登録・利用促進
- ・食材使い切り料理教室等の開催 など

②プラスチック資源循環の推進

- ・環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
- ・「環境にやさしい買い物推進店」の登録推進
- ・プラスチック製レジ(買物)袋有料化についての周知啓発
- ・傘のしずく取り器の設置
- ・美化清掃用のバイオプラスチックごみ袋の作成 など

- ③家庭系生ごみ・古紙の減量化・資源化の推進
 - ・生ごみリサイクル循環システムの運用
 - ・電気式生ごみ処理機の購入費の助成
 - ・電気式生ごみ処理機の貸し出し
 - ・ダンボールコンポストの研修会の開催
 - ・集団回収実施団体に古紙等の回収量に応じた奨励金の交付
 - ・古紙保管庫等の器材購入費の助成
 - ・古紙集団回収実施団体への軽トラック、カート及び台車の貸し出し
 - ・古紙回収業者への助成金の交付 など
- ④市民・事業者に対する意識啓発活動の推進
 - ・公式ホームページ、YouTube 及びフェイスブックなどを活用した周知啓発
 - ・ごみ分別アプリ「5374App」の運用
 - ・ごみの分け方・出し方パンフレットの全戸配布
 - ・かなざわエコフェスタの開催
 - ・いいね金沢環境活動賞の表彰
 - ・子どもから大人まで各世代向けの体験型環境学習の実施
 - ・3Rポスターコンクールの開催
 - ・育児用品リユース市の開催
 - ・家具や自転車の再生及び展示販売
 - ・再使用品交換情報の提供
 - ・地域や大学等への説明会の開催 など
- ⑤その他
 - ・校下（地区）町会連合会に資源（一部）の収集量に応じた奨励金の交付
 - ・商業店舗や公共施設を活用した資源の回収拠点の設置
 - ・ごみステーション器材購入費の助成 など
- (2) 事業系ごみの減量化・資源化の推進
 - ・事業用生ごみ処理機の購入費の助成
 - ・事業系古紙拠点回収モデル事業の実施
 - ・オフィスペーパーリサイクルの推進
 - ・減量化計画書に基づく大規模事業所への調査及び指導
 - ・ごみ減量化アドバイザーの設置
 - ・ごみ内容物調査の実施及び指導
 - ・研修会の開催 など
- (3) 適正で効率的なごみ処理体制の再構築
 - ①不法投棄防止対策
 - ・「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」街頭キャンペーンの実施
 - ・金沢市不法投棄防止強化月間に不法投棄防止ネットワーク会議の開催やパトロール活動の実施
 - ・山間部や沿岸部を中心とした巡回パトロールの実施
 - ・不法投棄防止対策員の設置
 - ・不法投棄防止看板や監視カメラの設置 など
 - ②ルール違反ごみ対策
 - ・ごみステーションの巡回指導
 - ・ごみステーションでの分別推進
 - ・地域の実状に応じた啓発看板や監視カメラの貸与
 - ・廃棄物対策推進員の設置 など
 - ③その他
 - ・次期廃棄物物理立場の供用の開始
 - ・要援護者ごみ出しサポート事業の実施

・ごみ収集管理システムの運用 など

5 その他

(1) 金沢市廃棄物総合対策審議会

廃棄物の総合的な対策の確立に資するため、市長の諮問に応じ、廃棄物の減量化、適正処理その他必要がある事項について審議する。

(2) 金沢市廃棄物対策推進員

生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資するため、廃棄物の減量化・資源化に関する本市の施策への協力その他の活動を行う。

(3) 金沢市不法投棄防止対策員

廃棄物の不法投棄を未然に防止するため、不法投棄に関する情報の提供、不法投棄防止に関する本市の施策への協力等の活動を行う。

令和2年(2020年)3月31日 印刷
令和2年(2020年)3月31日 発行
定価 120円

発行人
発行所
印刷所 石川県金沢市玉鉾4丁目166番地

金 沢 市
金 沢 市 役 所
(株) 共 栄